

事業番号	02 07 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費		部局	企画振興部交通政策局	課・室	松本空港課
			実施期間	S40 ~	E-mail	airport @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

【現状】
・新型コロナウイルス感染症の影響により空港利用者数は一時下落したものの、R3年度の神戸便復便化、R4年度の札幌丘珠便の夏季通年化等もあって順調な回復傾向にあり、コロナ前の数字に回復する見込み
・しかし、国際的な需要回復にまで至っておらず、国際チャーター便の就航はゼロとなっている。
【課題】
・コロナ禍以前の利用者数を超えつつあるものの、さらなる利活用・国際化推進のため、国内外路線の拡大、新規路線の拡充が必要

2 事業目的

・信州まつもと空港発着の国内路線の拡充や国際チャーター便の誘致を目指し、関係機関と連携して旅行会社等の支援に取り組む。
・国内線路線拡充や国際化に向けた安心安全な空港を目指し、空港施設の諸機能が健全に発揮されるよう、施設の修繕や設備の更新、空港周辺環境整備などを地元地区の理解と協力のもと計画的に行う。

3 事業目的を達成するための取組

① 定期便の利用促進と新規路線の開拓
・県内や就航先における需要確保のため、広告宣伝やイベントを活用したPRを展開、商品造成に向けた旅行会社への助成を実施
・夏季通期運航となった丘珠線の利用者確保、関西地域から松本空港への路線認知度向上のため、助成等の利用促進策を実施
・沖縄とのチャーター便の運航回数の拡大に向けた旅行会社への働きかけ、商品造成のための旅行会社支援を実施
② 国際化に向けた誘致活動
・国際チャーター便の誘致に向けた航空会社を訪問、旅行商品の造成・販売・催行の際の旅行会社や航空会社の費用を助成
・就航先空港や航空会社等と連携した国際乗継のSNS広告を実施
・国際乗継旅行商品で利用する国内定期路線運賃を助成
③ 空港の維持管理及び機能強化
・温水部品洗浄装置更新、パッセンジャーステップ車導入等の空港設備の整備を実施
・新基準を適用した滑走路端安全区域（RESA）の整備、国際線の需要回復を見据えた入国審査用施設の整備を実施
・空港の利便性向上等に向けた官民連携手法の導入可能性調査の実施
・エプロン修繕及びエプロン照明灯鉄塔再塗装等の空港土木施設修繕を実施
・空港の周辺環境を整備するため、松本市が行う公民館整備に必要な経費を助成

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	国内定期便利用率	%	46.6	↗	66.2	↗	72.5	↗	65	達成	コロナ禍から回復しつつある国内定期便の利用状況を踏まえて目標値を設定 ※R5年度11・2月補正予算案のシートに記載したR4年度実績が見込値となっていたため修正しました（修正前：60.0、修正後：66.2）
②	国際チャーター便就航便数	便	0	→	0	→	0	→	10	未達成	コロナ禍以前の国際チャーター便の運航実績（令和元年度：44便）への回復を見据えて目標値を設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
3-14	本州中央部広域交流圏の形成	★信州まつもと空港利用者数	千人	2021 (R3)	130	2022 (R4)	229	2023 (R5)	259	2027 (R9)	267
3-16	世界水準の山岳高原観光地づくりの推進										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R5年度	0	787,987	△ 15,737	772,250	444,510	618,064	16.0
R4年度	0	413,956	28,537	442,493	309,320	435,124	16.0
R3年度	0	498,495	△ 72,460	426,035	371,802	412,688	14.0

事業番号	02 07 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費	部局	企画振興部交通政策局	課・室	松本空港課	

7 主な取組実績と成果

<p>① 定期便の利用促進と新規路線の開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内や就航先における需要確保のため、広告宣伝やイベントを活用したPRを展開、商品造成に向けた旅行会社への助成を実施 ・神戸線の認知度向上のため、イベント参加（年間2回）、CM放映やデジタルサイネージ等でのPR及び、旅行商品造成のための旅行会社へのセールス活動（2社）や送客助成（5社）を実施 ・沖縄チャーター便の運航に向けた、エアポートセールスや旅行商品造成費用の助成を実施し、18便のチャーター便が運航 <p>② 国際化に向けた誘致活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空会社及び旅行会社に対するエアポートセールス（韓国、東京、名古屋）の実施 ・海外の航空会社及び旅行会社（台湾、マカオ）による松本空港の視察 ・副知事による台湾の航空会社・旅行会社へのトップセールス <p>③ 空港の維持管理及び機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温水部品洗浄装置の更新、パッセンジャーステップ車導入等の空港設備の整備を実施 ・新基準を適用した滑走路端安全区域（RESA）の整備を実施、国際線の需要回復を見据えた入国審査用施設の建設工事に着手 ・官民連携手法の導入可能性を探るため、関係分野の企業を対象にした市場調査や総合的な比較検討を実施 ・エプロン修繕及びエプロン照明灯鉄塔再塗装等の空港土木施設修繕を実施 ・空港の周辺環境を整備するため、松本市が行う公民館整備に必要な経費を助成

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	国内定期便利用率	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	達成
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、航空需要が順調に回復し、利用率増となった。 ・冬ダイヤ期間において札幌新千歳便が88日間にわたり増便したことにより、利用率増に繋がった。 							
指標②	国際チャーター便就航便数	R4年度推移	→	R5年度推移	→	達成状況	未達成
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以降の世界的な機材・人材不足により、航空会社が定期便の回復を優先したことから、国際チャーター便の運航が実現しなかった。 							

9 今後の事業の方向性

<p>(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内定期便全体では利用率増を達成できたが、神戸線が他路線に比べて利用率が低く、県内・関西地域での認知度向上が必要。 ・国際チャーター便については、運航に必要な機材・人員が確保できる新たな航空会社の開拓が必要。 ・国内路線の更なる利用率向上や国際チャーター便の誘致に向け、空港の適切な維持管理や計画的な施設機能の強化が必要。
<p>(2) 事業改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸線の利用率を高めるため、2025年に開催される大阪・関西万博を契機として、他部署や就航先自治体と連携したPRや広告宣伝、旅行会社への商品造成の働きかけにより認知度向上を図っていく。 ・就航実績のある航空会社に加え、松本空港に適合する機材を持つ新興航空会社にもエアポートセールスを実施するとともに、旅行会社と連携して航空会社に働きかけることで、国際チャーター便の再開を目指す。 ・安心・安全な空港運営のため、各種保守管理、施設修繕、設備更新等による維持管理を実施するとともに、空港周辺の方々や関係団体の理解を得ながら、必要な空港施設の機能強化等を図っていく。

事業番号	02 07 01	細事業一覧（令和5年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費		部局	企画振興部交通政策局	課・室	松本空港課

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	信州まつもと空港活性化事業費		43,333 千円	36,987 千円	40,365 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州まつもと空港利用促進協議会負担金	負担金	県内市町村、関係団体と連携して空港の利用促進を図るための協議会への負担 利用促進事業に補助件数76件		
2	国内線拡充・国際化促進事業	負担金	定期便の利用促進や国際チャーター便誘致のためのエアポートセールスを実施 エアポートセールス訪問団体数30件		
3	空の日事業負担金	負担金	スカイフェスティバルin松本の開催 年に1度（9月24日）開催		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	空港管理費		369,355 千円	398,137 千円	577,699 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	各種保守管理業務委託	委託	消防警備、灯火保守管理、除雪業務、緑地管理業務等の委託を実施 消防警備等各種業務委託等を年間を通して実施		
2	施設修繕等	直接	エプロン修繕、エプロン照明灯鉄塔再塗装、空港土木施設修繕等を実施 エプロン修繕15か所、エプロン照明灯鉄塔再塗装1本、格納庫前修繕1か所等		
3	ハイジャック等防止対策事業費補助金	補助金	ハイジャック等の防止のため航空会社が行う保安検査員の配置等に対して補助 ハイジャック等防止検査員5名配置		
4	松本空港周辺環境整備事業補助金	補助金	空港周辺の環境整備のため、公民館整備及び騒音防止機能回復工事に対して補助 公民館整備2件		
5	空港機能強化事業	直接	温水部品洗浄装置更新 滑走路端安全区域（RESA）の整備、入国審査用施設の整備を実施 官民連携手法の導入可能性調査を実施 温水部品洗浄装置更新1台、エプロンルーフ購入1台		